

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,382	51,136
受取手形及び売掛金	19,233	14,156
有価証券	20,099	15,199
商品及び製品	50,898	50,525
仕掛品	1,095	1,025
原材料及び貯蔵品	1,451	1,580
営業貸付金	53,939	54,989
その他	6,956	7,465
貸倒引当金	△255	△253
流動資産合計	203,801	195,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	61,362	60,910
土地	36,948	37,056
その他（純額）	11,529	11,274
有形固定資産合計	109,840	109,241
無形固定資産		
のれん	12,736	12,607
その他	8,428	8,378
無形固定資産合計	21,164	20,985
投資その他の資産		
敷金及び保証金	27,122	27,130
その他	29,359	29,363
貸倒引当金	△28	△26
投資その他の資産合計	56,452	56,466
固定資産合計	187,457	186,692
繰延資産合計	109	102
資産合計	391,369	382,621
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,355	15,236
電子記録債務	17,030	18,130
短期借入金	2,050	1,850
未払法人税等	4,350	2,152
賞与引当金	1,795	768
その他	14,161	12,028
流動負債合計	58,742	50,166
固定負債		
社債	24,000	24,000
長期借入金	58,500	62,500
退職給付に係る負債	6,070	6,115
ポイント引当金	3,115	3,082
その他	7,274	7,102
固定負債合計	98,960	102,799
負債合計	157,702	152,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,533	62,533
利益剰余金	134,291	131,228
自己株式	△13,701	△15,666
株主資本合計	245,628	240,600
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,829	2,409
繰延ヘッジ損益	21	5
土地再評価差額金	△16,142	△16,098
為替換算調整勘定	△162	122
退職給付に係る調整累計額	△301	△268
その他の包括利益累計額合計	△14,755	△13,829
新株予約権	8	6
非支配株主持分	2,785	2,877
純資産合計	233,666	229,655
負債純資産合計	391,369	382,621

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	59,605	60,322
売上原価	26,399	26,413
売上総利益	33,205	33,908
販売費及び一般管理費	29,216	29,333
営業利益	3,988	4,575
営業外収益		
受取利息	43	29
受取配当金	77	108
不動産賃貸料	269	275
為替差益	—	43
その他	115	151
営業外収益合計	506	609
営業外費用		
支払利息	38	32
不動産賃貸原価	230	220
デリバティブ評価損	342	35
為替差損	4	—
その他	29	23
営業外費用合計	645	311
経常利益	3,849	4,873
特別利益		
固定資産売却益	40	0
特別利益合計	40	0
特別損失		
固定資産除売却損	11	17
減損損失	73	204
特別損失合計	85	221
税金等調整前四半期純利益	3,804	4,651
法人税等	1,305	1,612
四半期純利益	2,499	3,039
非支配株主に帰属する四半期純利益	109	127
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,389	2,911

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	2,499	3,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△629	579
繰延ヘッジ損益	△61	△15
為替換算調整勘定	△1,171	281
退職給付に係る調整額	34	32
その他の包括利益合計	△1,827	878
四半期包括利益	671	3,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	562	3,794
非支配株主に係る四半期包括利益	109	122

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
連結の範囲の重要な変更 当第1四半期連結会計期間より重要性が増したため、青山洋服商業(上海)有限公司及び上海服良工貿有限公司を連結の範囲に含めております。	

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
税金費用の計算	税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
減価償却費	2,331 百万円	2,262 百万円
のれんの償却額	230 百万円	303 百万円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月29日 定時株主総会	普通株式	5,649	105	平成28年3月31日	平成28年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成28年5月13日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を実施し、当第1四半期連結累計期間において自己株式が2,999百万円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己株式は10,226百万円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月29日 定時株主総会	普通株式	5,996	115	平成29年3月31日	平成29年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成29年5月12日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を実施し、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,999百万円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己株式は15,666百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	ビジネス ウェア 事業	カジュアル 事業	カード 事業	印刷・ メディア 事業	雑貨販売 事業	総合 リペア サービス 事業	計				
売上高											
(1)外部顧客に 対する売上高	43,577	4,586	987	1,985	4,043	2,934	58,144	1,490	59,605	—	59,605
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	49	—	132	758	0	1	941	—	941	△941	—
計	43,626	4,586	1,119	2,744	4,043	2,936	59,056	1,490	60,547	△941	59,605
セグメント利益 又は損失(△)	3,288	△24	409	22	266	65	4,027	△43	3,984	4	3,988

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リユース事業及び飲食事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ビジネスウェア事業」セグメント、「カジュアル事業」セグメント及び「雑貨販売事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、「ビジネスウェア事業」セグメントで30百万円、「カジュアル事業」セグメントで23百万円、「雑貨販売事業」セグメントで19百万円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ビジネス ウェア 事業 (注) 4	カジュアル 事業	カード 事業	印刷・ メディア 事業	雑貨販売 事業	総合 リペア サービス 事業	計				
売上高											
(1)外部顧客に 対する売上高	43,230	4,440	1,099	2,120	4,088	3,081	58,061	2,261	60,322	—	60,322
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	54	—	138	653	0	6	853	0	853	△853	—
計	43,285	4,440	1,238	2,774	4,088	3,088	58,915	2,261	61,176	△853	60,322
セグメント利益 又は損失(△)	3,678	69	527	92	259	△53	4,573	△7	4,565	9	4,575

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リユース事業及び飲食事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めた、青山洋服商業(上海)有限公司及び上海服良工貿有限公司を「ビジネスウェア事業」セグメントに追加しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ビジネスウェア事業」セグメント、「カジュアル事業」セグメント、「雑貨販売事業」セグメント及び報告セグメントに配分されない全社資産において、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、「ビジネスウェア事業」セグメントで147百万円、「カジュアル事業」セグメントで1百万円、「雑貨販売事業」セグメントで16百万円、報告セグメントに配分されない全社資産で39百万円であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	44.91円	56.40円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円)	2,389	2,911
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(百万円)	2,389	2,911
普通株式の期中平均株式数(株)	53,194,929	51,633,439
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	44.90円	56.39円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	17,968	3,598
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式 で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの 概要	—	—

(注) 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり四半期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前第1四半期連結累計期間185,900株、当第1四半期連結累計期間185,833株であります。

(重要な後発事象)

会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成29年8月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

平成27年1月28日に公表いたしました中期経営計画「CHALLENGE 2017」及び「株主還元方針に関するお知らせ」に定めております株主還元方針に則り、株主還元のさらなる強化の一環として、実施するものであります。

2. 取得内容

- |                |  |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類  | 当社普通株式                                     |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 60万株(上限)<br>(発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合 1.08%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 20億円(上限)                                   |
| (4) 取得期間       | 平成29年8月21日～平成29年9月22日                      |
| (5) 取得方法       | 東京証券取引所における市場買付                            |

2 【その他】

該当事項はありません。